

第 33 回日本道路会議の参加案内

The 33rd Japan Road Conference

第 33 回日本道路会議について、下記のとおり開催致しますのでお知らせするとともに、参加者（発表者または聴講者）を募集致します。

日本道路会議は、道路の行政、建設、維持管理、都市計画及び道路交通に取り組んでいる全国の関係者等が参画し、道路に関する広範な問題について研究成果の発表や事例報告を行い、意見交換するとともに、広く道路の役割を発信し、広く道路への理解を深めて頂くために、2年に1度開催される、我が国最大の会議です。

今回は、新たな時代を意識した道路の役割強化と新技術との融合に視点を置いた基調講演を予定します。

また、地域独自の取組や調査検討の事例、新技術、調査研究についての論文の他、新たに、現場からの事例報告も幅広く募集いたします。

道路技術は現場の経験事例から学ぶことは多く、参加者の課題解決の糸口となります。

有意義な情報交換の場とするため、皆様の貴重な経験をこの機会にお気軽にご投稿ください。

1. 会 期 2019年11月7日（木）～8日（金）
2. 会 場 都市センターホテル
千代田区平河町2-4-1 TEL 03-3265-8211（代）
3. プログラム ○基調講演テーマ
 - ・人口減少社会における生産性向上に資する次世代の道路○海外事情などの最新情報の提供
 - ・海外インフラ事業の動向と今後
 - ・アジアにおける舗装分野の展開○直面する課題に関する先進事例・最新情報の共有と意見交換
 - ・大規模災害への備え（平成30年7月豪雨等を事例として）
 - ・物流対策の推進（ダブル連結トラックの導入等）
 - ・「道の駅」を活用した地域活性化の促進
 - ・道路の老朽化対策の推進○先進的な取組・研究成果の論文発表や取組事例の報告等

※上記プログラムテーマは、変更される可能性があります。

4. 主 催 公益社団法人日本道路協会

5. 後 援 国土交通省

6. 申込方法・参加費

会議への参加（発表または聴講）には、下記の参加申込が必要です。

日本道路協会の会員・非会員にかかわらずどなたでも参加できます。

※参加費には資料代が含まれています。

申込方法	日本道路会議ホームページよりお申込ください。 (http://www.road.or.jp/conference/)	
申込期限	発表者	発表申込：2019年 5 月 31 日（金） （発表論文・事例報告題目等の登録を含む）
	原稿提出	2019年 6 月 21 日（金）
	聴講者	2019年 10 月 18 日（金）
参加費	一 般	学 生
	申込期限内（～ 10/18）	10,000 円
	申込期限後（10/19～）	15,000 円
支払方法	会議終了後（11月下旬）に請求書を発送いたします。	

※発表者は、改めて聴講者として申込をする必要はありません。

ただし、連名で会議に参加される発表者以外の方は、聴講者として申込を行ってください。

※発表者は別途「論文・事例報告募集要項」をご参照ください。

7. 賛助団体の募集

会議の趣旨に賛同し、会議をご支援頂ける団体・法人等（賛助団体）を募集します。

賛助団体への特典として下記を予定しております。

- ・配布資料への団体名記載
- ・会場での広告放映
- ・金額に応じて日本道路会議ホームページへの広告（バナー広告）掲載
- ・賛助金 50,000 円毎に 1 名の参加費を免除 等

申込方法	事務局（03-3581-2211）までお電話ください。 追って申込用紙を送付させていただきます。
申込期限	2019年 10 月 18 日（金）
賛 助 金	50,000 円 以上
支払方法	申込完了時に請求書を発送いたします。

8. 交 流 会

初日（11/7）の表彰式終了後、会議参加者による交流会を開催いたします。

参加は事前申込制となりますので、会議への参加申込時にあわせてお申し込みください。

詳細は下記のとおりです。

日 時：2019年 11 月 7 日（木）18 時～

場 所：都市センターホテル コスモスの間

申込方法	日本道路会議ホームページよりお申込ください。 (http://www.road.or.jp/conference/)
申込期限	2019年 10 月 18 日（金）
参 加 費	5,000 円（日本道路会議の参加費とは別途必要となります）
支払方法	会議終了後（11月下旬）に請求書を発送いたします。

※なお、参加人数が多数の場合には、期限前にお

断りさせていただくこともありますので、早めの申込をお願いいたします。

※賛助団体として交流会にご参加される方は、事務局（03-3581-2211）までお電話ください。

9. そ の 他

- ・論文・事例報告集は DVD 版で参加者全員に配布します。
- ・当会議は土木学会 CPD 及び全国土木施工管理技士会連合会 CPDS の対象プログラムとなっています。